

吉田高校G P 寄稿 渡邊早紀（平成 30 年度卒業）

大学には色々な人がいるため、自分が本当に正しいのかわからなくなる時に他人と自分を分析する力、自分が正しいと思える自己肯定力、他人の意見を全て鵜呑みにしない思考力があると、自分らしく生きることができると思う。

また大学には、地元みたいにずっと仲の良い友達もいなし、自分の事を知ってくれている家族も近くにいないから、自分をしっかり持っていないと悪い方向へ引き込まれてしまう。

そうならないために、自分が将来どうなりたいかを明確にし、高校の時からそうだけど課題も出るけどそれをやれと言ってくれる人はいないから、自分で先の事を想像して生活する事が大切なのだと思う。

そして大学での学びはもちろん先生が授業してくれるが、授業以上にやりたい事、学びたい事があるならば、自分から発信しなければならないのである。自分がどうしたいかを伝える発信力や、考えていても行動に移さなければ意味がないため、考えを実行するための行動力も必要だと考える。